


特定非営利活動法人 日本免疫学会
2024 年度 前期 Tadamitsu Kishimoto International Travel Award
研究発表報告書

申請者氏名	福井 卓磨	会員番号	0037115	
申請者の所属・職名	九州大学生体防御医学研究所粘膜防御学分野 博士課程 4 年			
出席会議名	5 th International Conference on Innate Lymphoid Cells			
発表論文タイトル	Two <i>Rorc</i> CNS regions regulate RORγt expression in group3 innate lymphoid cells			

実施結果:

この度、特定非営利活動法人 日本免疫学会より 2024 年度前期 Tadamitsu Kishimoto International Travel Award を賜り、深く感謝申し上げます。いただいたご支援のおかげで、2024 年 7 月 15 日から 17 日にかけて、イギリスのケンブリッジにて開催された学会に、無事に参加することができました。このような貴重な機会を得ることができましたことを、心より御礼申し上げます。

本学会ではポスター発表という形で参加させていただきましたが、発表を通じて、世界を代表する研究者の方々と直接議論を交わす機会をいただき、非常に有意義な時間を過ごすことができました。特に、私たちの研究に大きな影響を与えた論文の筆頭著者や責任著者の先生方と意見交換ができたことは、今後の研究を進めるうえで大きな励みとなりました。また、彼らからポジティブなフィードバックをいただけたことは、自信を深めるとともに、今後の研究推進に向けた強いモチベーションとなりました。

さらに、Nature 誌をはじめとする一流学術誌の編集者の方々にも、私たちの研究内容を直接紹介する機会を得ることができました。この場で、私たちの研究を世界にアピールできたことは大変光栄であり、今後の発表や論文投稿に向けた重要なステップになったと感じております。また、今回の学会では、私たちの研究と競合するグループの存在も知ることができ、論文化に向けた情報戦略という観点からも非常に有意義な学びが得られました。すでにいくつかの研究グループと連絡を取り合っており、back-to-back 形式での論文投稿を視野に入れて協議を進めている状況です。

今回、初めての国際学会への現地参加となりましたが、同世代の若手研究者とも数多く交流する機会をいただき、非常に刺激的な時間を過ごすことができました。特に、世界のトップラボで活躍する学生たちがどのような視点を持ち、日常的にどのような生活を送っているのかについて知ることができたのは、私自身の研究活動においても大いに参考となるものでした。また、将来的な選択肢として留学も非常に興味深いものだと感じるようになりました。

最後に改めまして、この度の貴重な機会を与えていただいた特定非営利活動法人 日本免疫学会に心より感謝申し上げます。今回の学会で得た経験は、私にとってかけがえのない財産となりました。今後も、この経験を活かし、研究に邁進し、いただいたご恩に報いるべく努力を続けていく所存です。